

令和元年度匝瑳市病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班
0479-72-1525

1 令和元年度病院事業会計決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	2,003,032	588,717	2,591,749
費用	2,022,553	634,360	2,656,913
差引	△ 19,521	△ 45,643	△ 65,164

繰入金	422,572	26,747	449,319
差引	△ 442,093	△ 72,390	△ 514,483

病院事業においては、収益では入院患者数の増加に伴い入院収益が増加し、外来収益も、外来患者数は減少したものの外来単価の増により増加した。その他医業外収益では、長期前受金戻入の減少があったものの、収益全体では、前年度と比較して102,686千円(5.4%)増となった。費用では、材料費のうち、薬品費が大きく増えたが、費用全体では、前年度と比較して31,665千円(1.6%)の増にとどまった。その結果、病院事業では19,521千円の損失となったものの収支は大幅に改善した。(一般会計繰入金を差引いた場合、442,093千円の損失)

介護老人保健施設(そうさぬくもりの郷)事業では、通所者は増加したが入所者が減少したため、収益全体では前年度と比較して9,616千円(1.6%)減となった。一方費用では、給与費が増加したことにより、前年度と比較して、14,072千円(2.3%)増となった。その結果、介護老人保健施設事業では45,643千円の損失となり、損失は増加した。(一般会計繰入金を差引いた場合、72,390千円の損失)

病院事業合計では、65,164千円の損失となったが、病院事業の損失が減少したため、前年度より47,333千円収支が改善した。

病院事業

(単位:千円、%)

区分	令和元年度		平成30年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	2,003,032	100.0	1,900,346	100.0	102,686	5.4
医業収益	1,461,039	72.9	1,351,210	71.1	109,829	8.1
入院収益	735,641	36.7	687,986	36.2	47,655	6.9
外来収益	597,083	29.8	542,449	28.5	54,634	10.1
他会計負担金	52,027	2.6	52,164	2.8	△ 137	△ 0.3
その他医業収益	76,288	3.8	68,611	3.6	7,677	11.2
訪問看護ステーション収益	93,584	4.7	87,485	4.6	6,099	7.0
居宅介護支援事業所収益	32,654	1.6	30,343	1.6	2,311	7.6
医業外収益	415,755	20.8	431,308	22.7	△ 15,553	△ 3.6
他会計補助金	376,555	18.8	370,369	19.5	6,186	1.7
その他医業外収益	39,200	2.0	60,939	3.2	△ 21,739	△ 35.7
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	-
病院事業費用 B	2,022,553	100.0	1,990,888	100.0	31,665	1.6
医業費用	1,822,792	90.1	1,788,025	89.8	34,767	1.9
給与費	1,146,920	56.7	1,137,569	57.1	9,351	0.8
材料費	180,861	8.9	146,443	7.4	34,418	23.5
経費	383,246	19.0	374,548	18.8	8,698	2.3
減価償却費	109,424	5.4	120,930	6.1	△ 11,506	△ 9.5
その他医業費用	2,341	0.1	8,535	0.4	△ 6,194	△ 72.6
訪問看護ステーション費用	106,295	5.3	113,151	5.7	△ 6,856	△ 6.1
居宅介護支援事業所費用	30,226	1.5	29,320	1.5	906	3.1
医業外費用	62,429	3.1	59,622	3.0	2,807	4.7
支払利息	422	0.0	219	0.0	203	92.7
その他医業外費用	62,007	3.1	59,403	3.0	2,604	4.4
特別損失	811	0.0	770	0.0	41	5.3
差引(A-B)	△ 19,521		△ 90,542		71,021	

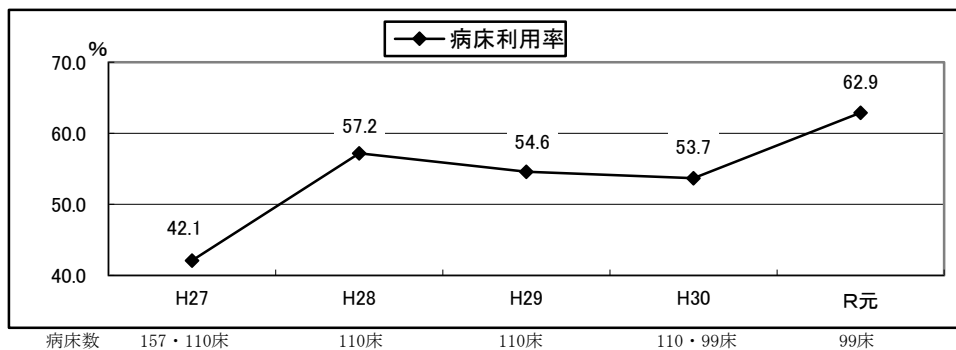
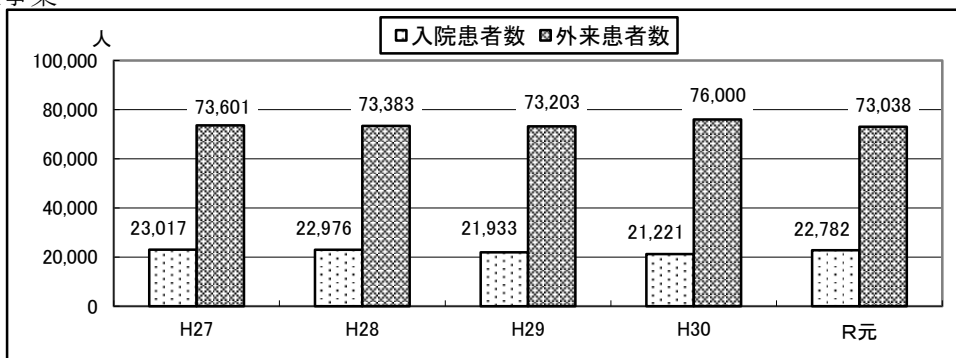
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	令和元年度		平成30年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	588,717	100.0	598,333	100.0	△ 9,616	△ 1.6
施設事業収益	512,516	87.1	522,330	87.3	△ 9,814	△ 1.9
施設事業外収益	67,899	11.5	68,669	11.5	△ 770	△ 1.1
特別利益	8,302	1.4	7,334	1.2	968	13.2
介護老人保健施設事業費用 B	634,360	100.0	620,288	100.0	14,072	2.3
施設事業費用	609,996	96.2	596,142	96.1	13,854	2.3
施設事業外費用	24,364	3.8	24,146	3.9	218	0.9
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	-
差引(A-B)	△ 45,643		△ 21,955		△ 23,688	

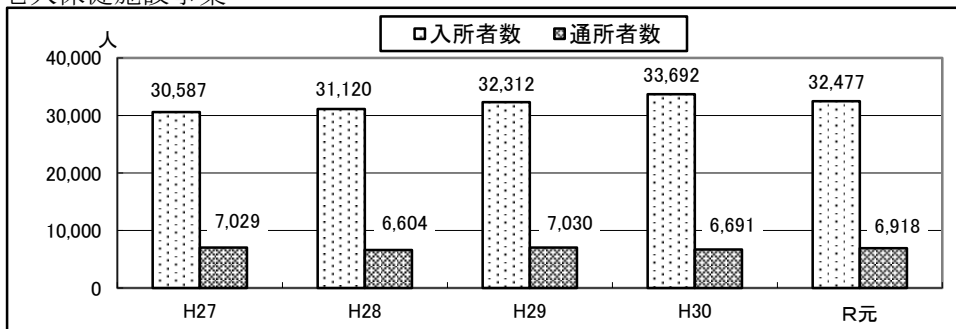
2 患者数等の状況

①病院事業



令和元年度では、入院患者は、前年度に対して1,561人(7.4%)増の22,782人、外来患者は、前年度に対して2,962人(▲3.9%)減の73,038人となった。病床利用率は、平成31年2月から病床数を99床に減らしたため、62.9%となり、前年度に対して9.2ポイント増加した。

②介護老人保健施設事業

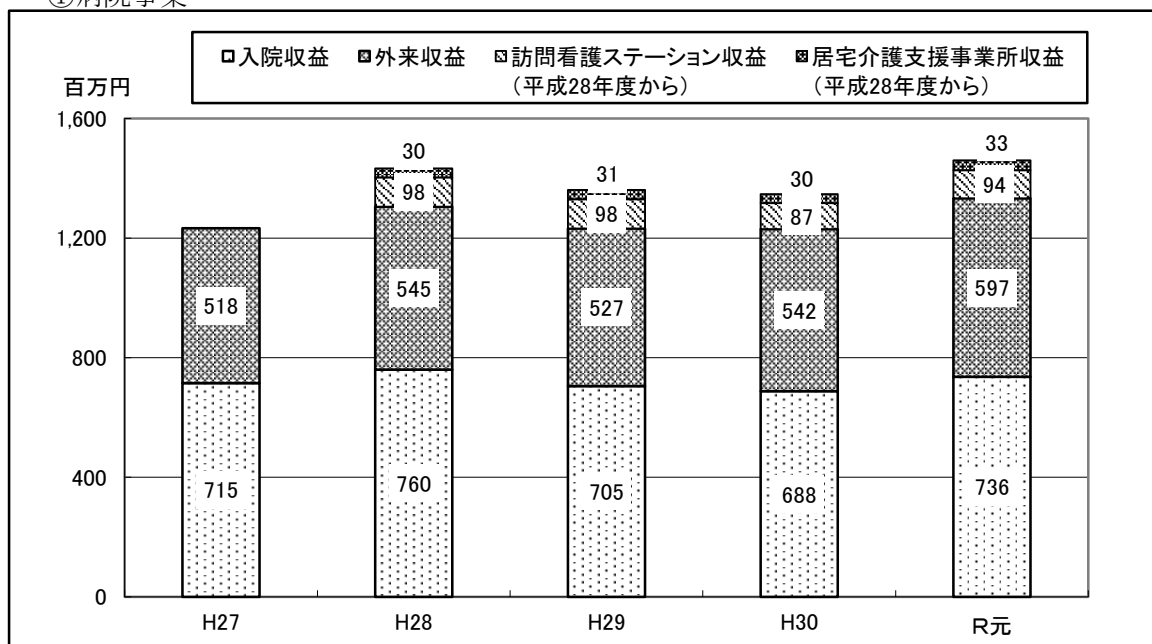


介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して1,215人(▲3.6%)減の32,477人、通所者数は、前年度に対して227人(3.4%)増の6,918人となった。

3 収益的収支

(1) 収益

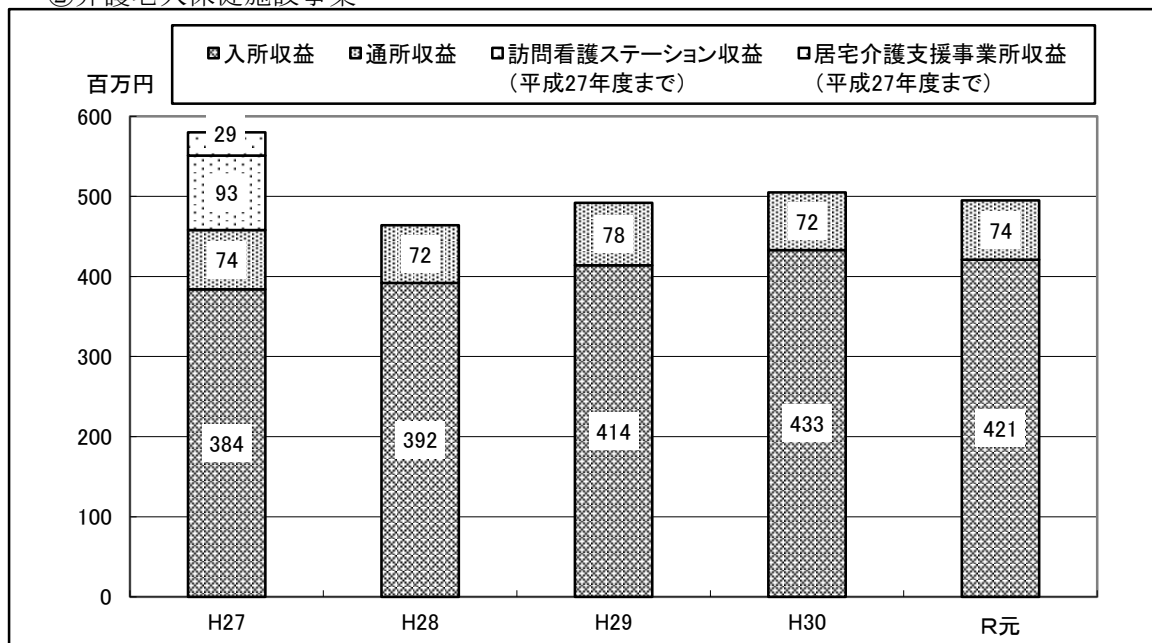
①病院事業



入院収益は、患者数の増加により、前年度に対して48百万円（7.0%）増の736百万円、外来収益は、患者数は減少したものの患者一人当たり単価が増加したことで、前年度に対して55百万円（10.1%）増の597百万円となった。

訪問看護ステーション収益、居宅介護支援事業所収益もともに収益が増加した。

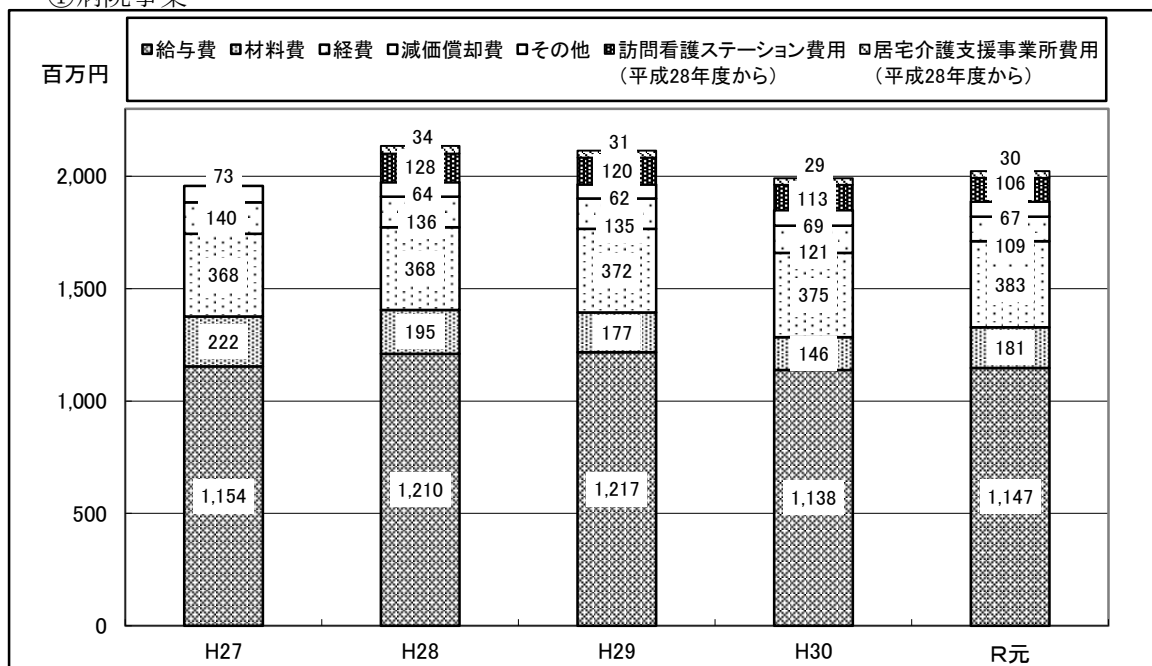
②介護老人保健施設事業



入所収益は、入所者数の減少により、前年度に対して12百万円（▲2.8%）減の421百万円となった。通所収益は、前年度に対して2百万円（2.8%）増の74百万円となった。

(2) 費用

①病院事業



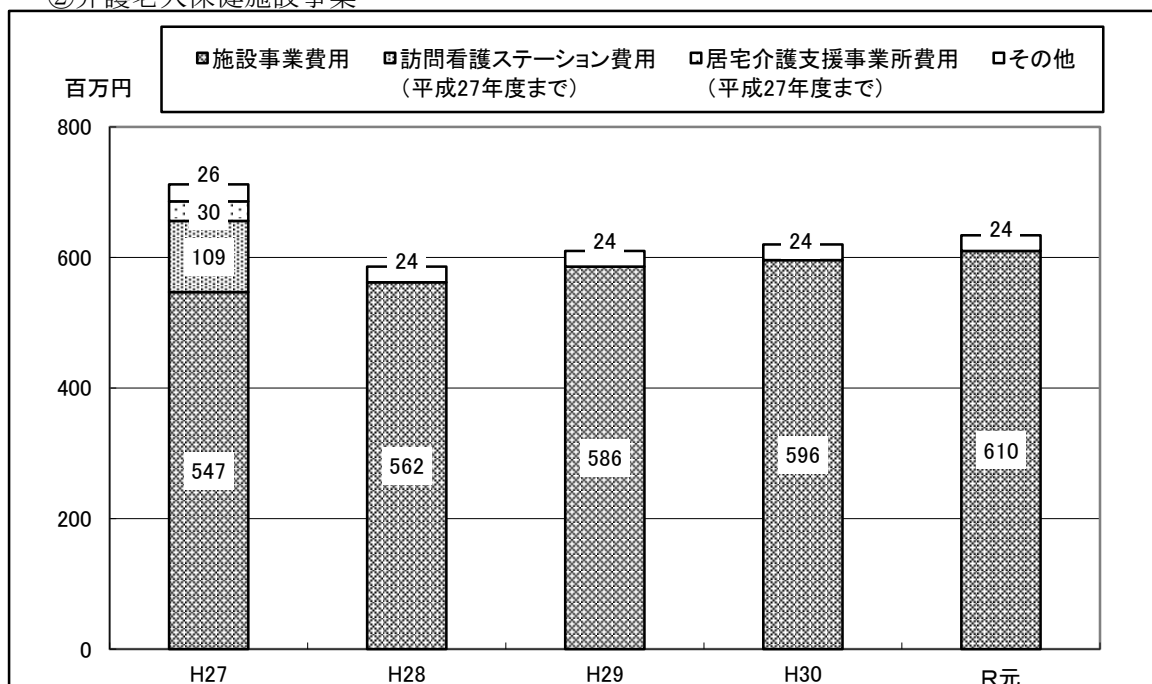
給与費は、職員数の減により給料は減少したが、医師等の特殊勤務手当、時間外勤務手当等が増加した。賃金でも非常勤医師賃金や臨時職員賃金が増加した。給与費全体では、前年度に対して9百万円(0.8%)増の1,147百万円となった。

材料費は、薬品費が増加し、全体では35百万円(24.0%)増の181百万円となった。

経費は、光熱水費は減少したが、修繕費、賃借料、委託料が増加したため、前年度に対して8百万円(2.1%)増の383百万円となった。

減価償却費は、オーダリングシステムの減価償却が終了したことにより12百万円(▲9.9%)減の109百万円となった。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、材料費、経費等は減少したが、給与費の増加により、前年度に対して14百万円(2.3%)増の610百万円となった。

4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	H30年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	89.8	94.3	93.4	95.4	97.3	98.2
医業収支比率	70.8	73.1	70.4	74.3	78.8	88.3
医業収益に対する職員給与費	78.7	79.1	82.6	83.1	77.4	56.0
医業収益に対する医療材料費	15.1	12.6	11.9	10.0	11.4	24.1
1床当たり繰入金	3,280	5,306	5,725	5,225	5,545	4,031

(地方公営企業決算状況調査)

経常収支比率及び医業収支比率は、収益が増加したことにより、前年度より更に改善した。

医業収益に対する割合で、職員給与費は77.4%で、前年度より5.7ポイント減少し、医療材料費は11.4%で、前年度より1.4ポイント増加した。

病床1床当たりの繰入金は、前年度より320千円増の5,545千円となった。

5 病院事業貸借対照表(令和2年3月31日)

資産の部

区分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	180
イ 建物	911
ウ 建物付属	345
エ 構築物	6
オ 医療器械	104
カ 器具備品	76
キ 車両	9
ク リース資産	90
有形固定資産計	1,721
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ その他無形固定資産	7
無形固定資産計	8
(3)投資その他の資産	
ア 長期前払消費税	2
投資その他の資産計	2
固定資産合計	1,731
2 流動資産	
(1)現金預金	236
(2)未収金	301
(3)貯蔵品	6
流動資産合計	543
資産合計	2,274

負債の部

(単位:百万円)

区分	金額
3 固定負債	
(1)企業債	600
(2)リース債務	82
固定負債合計	682
4 流動負債	
(1)企業債	74
(2)リース債務	14
(3)未払金	73
(4)引当金	96
(5)その他流動負債	11
流動負債合計	268
5 繰延収益	
(1)長期前受金	1,186
(2)収益化累計額	△ 899
繰延収益合計	287
負債合計	1,237

資本の部

区分	金額
6 資本金	3,192
資本金合計	3,192
7 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	113
資本剰余金計	113
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	2
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	2,279
利益剰余金計	△ 2,268
剰余金合計	△ 2,155
資本合計	1,037

負債資本合計 2,274

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ22億7,400万円で、前年度と比較すると1億4,100万円の減額となった。

資産の部のうち固定資産合計は、前年度に対して1億4,200万円減の17億3,100万円となった。

流動資産合計は、前年度とほぼ変わらず、100万円増の5億4,300万円となった。

負債合計は、固定負債の企業債の減額等により、前年度に対して1億3,200万円減の12億3,700万円となった。

資本合計は、前年度に対して900万円減の10億3,700万円となった。